

2021年度
(令和3年度)
事業報告

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

公益社団法人 京都府医薬品登録販売者協会

(1)公益目的事業 I

「医薬品登録販売者」に課せられた研修は、年間12時間以上義務付けられている「法的研修」である。受講は、原則として集合研修であり、やむを得ない場合には、その半分以下の時間で通信研修でもかまわないとされている。そしてそれを受講させなければならないのは、薬局、店舗販売業、配置販売業者等の医薬品販売業者であり、研修機関規定に則った外部研修機関でなければならない。我々の属する(公社)全日本医薬品登録販売者協会は、その数少ない外部研修機関である。今期の法定研修会について報告する。

① 基準講習会 第1回 登録販売者生涯学習研修会

令和3年6月23日(水)午後1時～午後4時30分 会場 ラポール京都2階ホール

参加者 会員131名 一般17名 合計148名

B-3講座 「登録販売者として確認しておきたい最新情報」

講師 京都府健康福祉部薬務課課長補佐兼係長 石倉 章男先生

B-4講座 「処方薬、市販薬依存と家族」

講師 京都市保健福祉局医療衛生企画課薬務係長 改田 千恵先生

A-1講座 「皮膚の損傷、やけど、傷・外傷、うおのめ」

講師 シオノギヘルスケア(株)学術担当薬剤師 斎藤敏雄先生

② 第2回 登録販売者生涯学習研修会

令和3年8月9日(月・振)午後1時～午後4時30分 会場 ラポール京都2階ホール

参加者 会員 139名 一般 23名 合計 162名

A-3講座 「頭が痛い」

講師 佐藤製薬(株)学術部 福原 章一先生

A-4講座 「痔」

講師 佐藤製薬(株)学術部 政策DVD研修

③ 全国統一薬事講習会 第3回生涯学習研修会

令和3年10月21日(木)午後1時～午後4時30分 会場 ラポール京都2階ホール

参加者 会員 139名 一般 28名 合計 167名

B-1講座 「薬事関係法規・制度、適正使用、安全対策」

講師 京都府健康福祉部薬務課課長補佐兼係長 石倉 章男先生

B-2講座 「リスク区分等のある変更があった医薬品」

講師 京都市保健福祉局医療衛生企画課薬務係長 改田 千恵先生

A-2講座 「コロナ対策」

講師 大幸薬品(株) 下川 道世先生 DVD研修

④ 第4回生涯学習研修会

令和4年1月10日(月祝)午後1時～午後4時30分 会場 ラポール京都2階ホール

参加者 会員 128名 一般 21名 合計 149名

A-5講座 「アレルギー性鼻炎」

講師 第一三共ヘルスケア(株) 萩谷 誠先生

A-6講座 「便通異常」

講師 難波 洋 先生

(2) 公益目的事業Ⅱ

① 医薬品適正使用普及啓発事業

「薬と健康の週間」に合わせて、薬の特殊性と安全性を府民に充分理解してもらい、我々の店を「かかりつけ薬店」とでも言うべき相談相手として認識していただけるように、「薬の知識・セルフメディケーションハンドブック」小冊子を会員、並びに生涯学習一般受講者に配布し、店頭から消費者に趣旨を説明しながら希望者に手渡していただきました。

② 医薬品等の販売姿勢の適正化、流通の正常化の促進事業

京都府薬剤師会、京都府医薬品小売商業組合と常に連絡を取り、医薬品などの販売姿勢の適正化や、医薬品流通の正常化に関して、忌憚のない意見交換を行いました。

③ 理事による巡回指導、店舗自主点検事業

店舗の構造設備基準、施設基準を満たしており、そこに従事する医薬品登録販売者が、法令を遵守しているか、それを客観的に判断し、自主的に点検する事にしたのがこの事業であります。

医薬品販売業を営む者、そこに従事する者、その両者の医薬品登録販売者が自己点検を行い、記入できるように内容を京都府薬務課の担当者と綿密に打ち合わせを行い、自主点検表を作成しました。

自主点検表の提出率は、昨年度よりアップし、9割程度となりました。これからも 100%の提出を目指して、取り組んでいきたい。

④ 献血に関する事業

毎年、献血事業は血液が不足する、暑い7月に行っています。伏見桃山のショッピングセンター、MOMOテラスで行うようになり、やっぱり暑さで大変でしたが、館内での受付とお願いする呼びかけを担当し、午前10時から午後4時までの6時間、ティッシュペーパーを渡しながら西入り口、南入り口に分かれて来店者に呼びかけました。

参加者の理事の中では、西川常務理事しか献血できるものがおりません。今後も会員さんにも、一般の方にも一人でも多くこれに参加していただけるよう運動を続けていきます。

令和3年7月18日(日)午前10時から午後4時まで
献血場所、伏見区桃山 MOMOテラス西入り口
協会スタッフ 米田宗一、畑忠夫、川端鎮、原田郁生、西川隆二、
理事・監事 5名参加
400ml献血 受付者数 64名
献血者数 58名
不適格者数 6名

(3) 公益目的事業Ⅲ

① 京都府委託事業「薬草に親しむ会Ⅱ」薬膳インストラクター養成講座開催事業

薬膳インストラクター養成 中級、上級講座 中級講座 43名 上級講座 33名

新型コロナ禍の中、三蜜にならないように、生徒さんを2グループに分け、本館での座学は2階と3階に分かれて受講をしていただきました。

あじわい館での薬膳実習授業も、2グループに分け、午前の部と、午後の部に振り分けて、先生には 1 日に 2 回の教授をお願いしましたが、快く引き受けていただき、スムーズに進めること

ができました。

途中、座学のほうではリモート授業の要請が生徒さんからありましたが、京都府と相談することにして、今回はそのままの態勢で進めました。(詳しい内容は別紙にて)

② 薬草・生薬・漢方研修会事業

今年度もコロナ禍により、多くの制限が設けられたが、薬草・生薬・漢方研修会は、屋外での開催が基本となるため、下記の日程で開催を致しました。

研修内容は、教室での座学と、薬草原での薬草観察とその効能の確認

日時：2021年10月24日(日) 亀岡ちよろぎ村

参加者：18人

講義内容：①「健康長寿の秘訣とは？」

講師 森 隆治(薬剤師)先生

②「薬膳」について 薬膳とは何か？ 季節の薬膳、他

講師 森 美春(薬膳実習講師)先生

(4) 総会事業

(公社)全日本医薬品登録販売者協会総会(令和3年度の総会)

まだまだ新型コロナ感染拡大については、油断出来ない状況では有りますが、2022年6月に実際に東京の全薬協会館で開催予定で、参加出来ない方は Zoomによる参加が予定されています。

(公社)京都府医薬品登録販売者協会総会(令和3年度の総会)

令和3年5月29日(日)午前10時30分～正午まで

京薬協3階 研修室に於いて開催し、全議題を可決しました。

(5) その他の事業

(1) 令和4年1月8日(土)グランヴィアホテル京都において開催予定の新年大会は、コロナ禍のため昨年に引き続いて中止された。

(2) 会報「京薬協新年度号」の発行(年1回4月)「会員通信」年6回発行

(3) 賠償責任保険の加入促進を行いました。全会員18名の中、A会員は63名全員加入、B会員には希望者のみですが、僅かな掛け金で加入できる安心の賠償責任保険制度申し込みを受け、28名が登録しました。この保険はその存在を知らない会員さんもおられますので、もっと宣伝をして加盟を促進します。

以上